二六

昭和8年9月4日 完結　第一類　種 保存　細別 ニ　別々類 ノ一

四月十七日局會議

九月四日決

◎別途高濱駅連絡設計願却下ノ件ト関聯処理ノコト

（電話省内七四三二番）

鐵 第一一九八號ノ三　昭和八年八月十七日 受付
昭和八年九月四日 發送

監 第一九九六號　昭和八年八月二日 立案
昭和八年九月四日 決裁

浄書者 書印　校合者 合印

總務課長

監督局長

次官

參與官

政務次官

文書課長

大臣

加波山鐵道高濱、柿岡間工事竣功期限延期願却下並免許取消ノ件

119

177

311

主務課

(茨城縣経由) 案ノ一

番號

加波山鐵道株式會社

昭和五年三月八日附申請工事竣功期限延期ノ件聴届ケ難シ

大正十四年六月二十七日監第一四八二號ヲ以テ免許セル茨城縣新治郡高濱町同郡柿岡町間鐵道敷設免許ハ地方鐵道法第三十七條ノ規定ニ依リ之ヲ取消ス

年 月 日

大臣

案ノ二 (官報掲載) 九月六

鐵道免許取消並失效

大正十四年六月二十七日加波山(元柿岡)鐵道株式會社ニ對シ敷設免許状ヲ下付セル茨城縣新治郡高濱町同郡柿岡町間鐵道ハ指定ノ期限迄ニ工事竣功セサル為昭和八年九月四日免許ヲ取消サレ尚高濱驛連絡設計ハ工事施行ノ認可ヲ受ケサル為免許ハ其ノ效力ヲ失ヘリ

(鐵道省)

案ノ三

番號

年 月 日

九月五日

鐵道省

局長

茨城縣知事宛

通牒

昭和五年五月十四日附土收第三三七號進達加波山鐵道工事竣功期限延期ノ件並昭和八年七月二十八日附土收第三三七號進達高濱驛連絡設計ノ件別紙ノ通指令相成免許失效致候條至急免許状返納方取計相成度

理由

本會社ハ破産ヲ宣告セラレ第一回債權者集合ニ於テ營業廢止ヲ決議シタリ而シテ右破産宣告ハ大審院ニ於テモ確定セルモノニシテ到底成業ノ見込無キモノト認メラルルニ付伺案ノ通處理可然

参考

加悦山鉄道営業報告書抜萃（昭和五年三月末日現在）

借方		貸方	
未払込株金	五八六、四二〇円	株金	一、〇〇〇、〇〇〇円
建設費	一一六、七九八	未払金	六五〇
假出金	一五七、六一四	未払利息配当	一、六一八
未收入金	一一二、四二三	仮受金	一一、八六〇
受取手形	四一、五五〇		
預金及現金	五五		
当期欠損金	二六八		
計	一、〇一五、一二八	計	一、〇一五、一二八

建設費内訳

測量及監督費	二八、四七二円
用地費	六、六五二
諸建物費	八、二七八
設立費	一三、五五三
總係費	四八、九四四
利息配当補足金	八、〇二一
借入金利子補足金	二、八七八
計	一一六、七九八

仮出金ハ用地費及工事費内払

未收入金ハ失权株払込不足額等

現在重役

常務取締役 石井淳吉

取締役 田村寅三郎

〃 吉田淳作

〃 林 愛作

監査役 皆川繍之祐

八、四、一〇、

加波山鉄道破産宣告工事竣功期限延期ニ関スル件経過概要

一、破産関係

昭和五、六、三〇、 破産宣告（土浦区裁判所）（当局ヘノ通知ハ焼失）

七、八、 知事宛、破産宣告ニ至ル迄ノ経過、第一回債権者集会調書ノ謄本送付方照会

八、十二、 知事ヨリ、右ニ関シ一先回答

九、二六、 知事宛、督促

十二、十、 〃 〃

六、二、四、 知事ヨリ回答……前途解決ノ見込立タズ
第一回債権者集会ニ於テハ営業廃止ヲ決議ス

二、九、 知事宛、破産関係並竣功期限延期申請書再提出方照会

二、十七、 知事ヨリ、破産関係書類再提出

五、十二、 知事宛、竣功期限延期申請書送付方督促

六、六、三〇、 知事宛 右督促

八、二六、 知事ヨリ 右送付

知事意見、破産宣告ハ大審院ニテモ確定シ地方鉄道法
ニ依ル業務等ハ考慮ノ余地ナシ

九、七、 監督局、免許取消ニ決定

九、十七、 依命留置

七、二、二四、 知事宛、其ノ後ノ経過照会

四、二〇、 知事ヨリ、「清算人ヨリ元重役ニ対シ損害賠償請求ノ訴訟ヲ
提起シ元重役側ニ拾万余円會社ニ支払ヘシトノ判決ア
リタルモ被告ハ控訴手続中」ナル旨報告アリ

一、工事竣功期限延期関係（県ヨリ再製送付セシメタルモノ）

昭和五年三月十五日ヨリ一年延期ノ申請（理由、起業者高浜ヲ石岡ニ変更シタキ為）ナル
モ延期ノ追申ナシ

監督局長　技術課長　総務課長

加波山鐵道軌道工事施行認可申請着手竣功期限延期ノ件

（區間及哩程）高浜、柿岡　間　九哩卅四鎖（十五粁五〇〇米）

軌間　三呎六吋　動力　蒸気

建設費　八〇〇、〇〇〇圓（昭和五年三月末迄ノ支出額ハ未詳）一六、七九八円

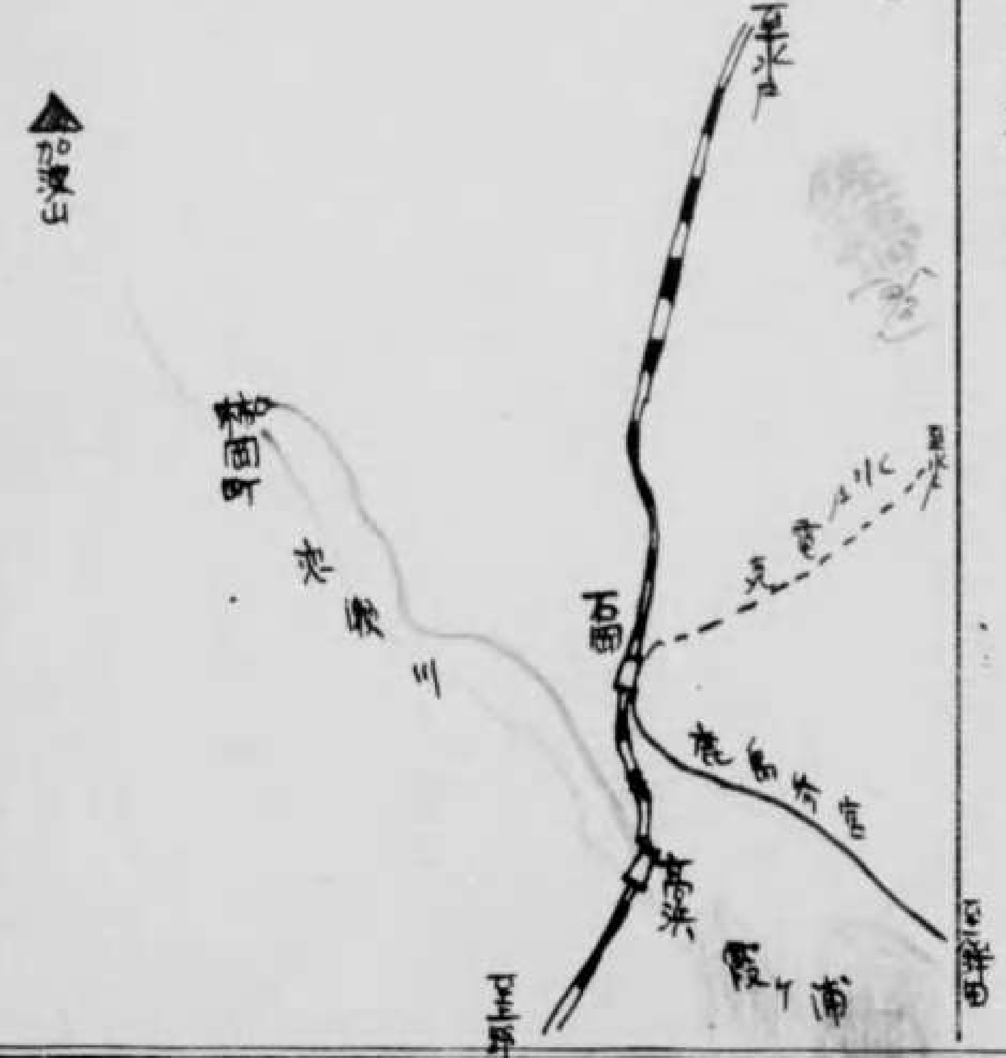
免特許年月日	大正十四年六月二十七日
工事施行認可年月日	昭和二年三月十六日
工事着手年月日	二年九月一日
本件原期	四年三月十五日
前回延期許可期限	五年三月十五日
（地方廳受理年月日）	年再提出不明日
（第一回延期申請期限）	六年三月十五日
（申請期間 / 原期ヨリ）	一年ケ月間 / 二年ケ月間

（延期理由）起点高浜ヲ石岡ニ変更ノ申請中（未達）ナル又沿線関係者トノ交渉未ダ調ハザル為

（知事意見）事情ヲ徴シ（但シ其後破産宣告アリ大審院ニテモ破産ハ確定シタルモ今日ノ地方鉄道法ノ条件ニハ考慮ノ余地ナキモノト認ム）

（備考）
免特許區間及哩程
工施認可區間及哩程
工程表（別紙ノ通）申請書ニ添附
前回許可條件又ハ通牒
一、高浜駅連絡設計ニ付テハ工事施行申請アリテ不明ナル今申請シタルモ使用後再提出ナシ

（略圖）



一、本申請書ハ戦ヨリ送付セルモ何レモ破産會社ヨリノモノナリ出ヲ待サルベシ
一、高浜駅連絡設計ハ未タ再提出ナキモ全通間取消スベキ

陳述スベシ

（鐵道省監督局）

（寫）

土收第三三七號
昭和五年五月十四日

茨城縣知事　牛島省三

鐵道大臣　江木翼　殿

地方鐵道工事竣功期限伸長ノ件進達

加波山鐵道株式會社ヨリ標記ノ件別紙ノ通提出有之候處事情止ムヲ得サルモノト認候ニ付御許可相成候樣致度此段及副申候
追テ線路竝ニ工事方法書變更認可申請書ハ本年三月七日別途提出有之同月十日受理調査中ニ付不日進達可致候

茨城縣

裏面白紙

317

(寫)

昭和五年參月八日

茨城縣新治郡高濱町大字高濱千四拾七番地ノ四
加波山鐵道株式會社
取締役社長　白井龍一郎

鐵道大臣　江木翼　殿

工事竣功期間伸長許可再申請

昭和二年三月十六日附監第五八八號ヲ以テ御認可相成候當會社線工事來ル三月十五日迄ニ完成可仕筈之處左記之理由ニ依リ御指定ノ期限迄ニ竣功兼致候間何卒特別ノ御詮議ヲ以テ來ル昭和六年三月十五日迄期間伸長御認可相成度別紙工事工程表相添ヘ此段及申請候也

理由

一、土地買收困難ノ爲メ豫想外ノ日月ヲ空費シタリ

二、昨年七月ヨリ工事ニ再着手進行中ノ所近年稀有ノ降雨ノタメ沿線戀瀬川下流氾濫シ排水上ニツキ關係各部落民ヨリ强硬ナル苦情簇出是カ解決ノ爲多大ノ日月ヲ費シ百方交渉ヲ重ネタルモ是カ和解條件トシテ當會社ノ負擔ニ堪ヘサル多額ノ工費ヲ要スル附帶義務工事ヲ施行スヘク申出ラレ到底圓滿解決ノ見込無之ニ付既ニ施行濟ノ工事一部ヲモ放棄シ止ムナク起點高濱驛ヲ石岡驛ニ變更致シ以テ灌漑竝排水ニ何等關係ナキ山ノ手ノ方ヘ線路變更仕リ度爲メ（既ニ線路變更竝ニ工事方法變更認可申請書提出）工事ヲ中止シ專ラ測量竝ニ設計ニ多大ノ日子ヲ費シタリ

三、當會社起點タル省線高濱驛ヨリ南石岡驛間ハ土地（田）最モ軟弱工事中ノ盛土モ降雨ノ度毎ニ陷落シ盛土ノ量ヲ增ス毎ニ線路ノ兩側田面隆起シ爲メニ地主ヨリ始終苦情申出ラレ是カ處置方法ニ困難仕候ノミナラス工事費モ殆ント豫想致シ難ク加之ニ高濱驛附近排水橋（經間三十呎鋼鐵桁）ノ橋臺基礎杭打ニ着手候處地盤軟弱既ニ六十五呎ヲ打込タルモ尚ホ停止セサル有樣ニ有之候

幸ニ當會社工事ハ終點柿岡ヨリ起工シ約三哩半完成致シ候得共難工事タル高濱起點ヲ廢シ地盤强固ニシテ安全ナル石岡ニ起點ヲ變更スルニ

茨城縣

318
国立公文書館 National Archives of Japan

ハ完成工事ニ毫モ支障ヲ來タサヾルニヨリ石岡ヲ起點トスルハ當會社ノ利益ナリト信シ其カ爲實測竝ニ設計ニ多大ノ日月ヲ要シタリ

四 起點高濱驛ハ附近人家稀薄ニシテ商業モ不振尚ホ産物モ無之省線列車準急行ノ如キモ通過驛ト相成居ル始末ニテ起點トシテ面白カラス之ニ反シ商工業盛ニシテ人家密集セル石岡町ニ起點ヲ變更スル時ハ省線發着ノミナラス現ニ開通ノ參宮鐵道又ハ近ク開通スル水戸電氣鐵道トモ直接聯絡スル事ヲ得テ自他ノ便利多大ナルヲ以テ石岡驛ニ起點變更致度夫レカ測量設計ニ日月ヲ費シタリ

五 當會社起點省線高濱驛ヨリ當會社線南石岡驛迄ハ殆ント省線ト竝行シ且ツ前陳ノ如ク難工事ナルヲ以テ是レヲ廢シ石岡驛ニ起點ヲ變更スルトキハ線路亘離一哩半以上モ短縮スルヲ以テ工費モ多大ニ節減シ可得彼此相俟ツテ當會社ノ享クル利益漠大ナリト信シ隨テ起點變更ノ必要ナルヲ認メ一部工事ヲ中止シ之レカ測量竝ニ設計ニ從事シタルタメ類間內竣工ヲ不得期間伸長ヲ要スル次第ニ御座候

以上

茨城縣

319

茨城縣

高濱柿岡間工事工程表（二月末現在）

延長九哩三十三鎖　　加波山鐵道株式會社

	總量	前期末成工步合	現在成功步合	摘要
用地	167.00段	0.45	0.664	七月末工事ニ着手シ
土工	43.550坪	0.29	0.323	タルモ變更ヲ要スル
橋梁	203呎	—	—	個所有之工事中止仕
軌道	11.00哩	—	—	リ專ラ測量中ノタメ
停車場	7ヶ所	15	21	步合進マズ

裏面白紙

国立公文書館
National Archives of Japan

自昭和四年拾月壹日
至昭和五年參月參拾壹日

第六回事業報告書

加波山鐵道株式會社

321

国立公文書館
National Archives of Japan

第六回事業報告書

昭和四年拾月壹日ヨリ昭和五年參月參拾壹日ニ至ル昭和四年下期間ニ於ケル事業ノ概況ヲ摘載シ貸借對照表、財産目錄、損益計算書、並ニ損益金處分案ヲ作製シ報告スルコト左ノ如シ

一、官廳事項

昭和四年拾壹月貳拾貳日	石岡驛構内立入測量許可申請（水戸保線事務所長）
昭和四年拾壹月參拾日	取締役補欠選任及監査役増員届（鐵道大臣）
昭和四年拾貳月壹日	石岡驛構内立入測量ノ件許可（水戸保線事務所長）
昭和四年拾貳月拾日	電柱移轉申請取下願（東京遞信局長）
昭和四年拾貳月拾貳日	工事方法變更認可申請取下願（鐵道大臣）
昭和五年壹月拾五日	工事工程表提出（鐵道省監督局）
昭和五年參月五日	道路河川堤防工作物設置工事一部延期願（茨城縣）
昭和五年參月五日	道路河川堤防工作物設置工事一部取下願（茨城縣）
昭和五年參月七日	起業目論見書變更認可申請（鐵道大臣）

322

昭和五年參月七日　線路並ニ工事方法變更認可申請（鐵道大臣）
昭和五年參月八日　工事竣功期間伸長許可再申請（鐵道大臣）
昭和五年參月拾壹日　工事施行中橋梁工事方法變更認可申請（鐵道大臣）

二、商業登記

昭和四年拾月拾六日　取締役退任登記（土浦區裁判所石岡出張所）
昭和四年拾壹月貳拾七日　取締役辭任及補欠選任並ニ監査役增員登記（仝上）

三、株主總會

昭和四年拾月貳拾九日第五回定時株主總會ヲ本社ニ開催總株數貳萬株株主人員四百六拾參名當日出席株主貳拾六名（內委任狀提出者拾參名）其ノ株數壹萬壹千五拾六株ニシテ當日ノ決議事項左ノ如シ

一、昭和四年四月壹日ヨリ昭和四年九月參拾日ニ至ル昭和四年上期間ニ於ケル事業報告書、貸借對照表、財產目錄、損益計算書並ニ損益金處分案承認ノ件（原案可決）

昭和四年拾壹月拾六日臨時株主總會ヲ本社ニ開催總株數貳萬株株主人員四百六拾參名當日出席株主拾九名（內委任狀提出者八名）其ノ株數五千八拾壹株ニシテ當日決議事項左ノ如シ

一、取締役貳名補欠選任及監査役三名增員選任ノ件
取締役　有賀長博氏　取締役　田岸檢藏氏
監査役　林敬一氏　監査役　橋正幸氏　監査役　皆川繡之祐氏
以上當選就任ス

四、株式事項

本期間ニ於ケル株式名義書換數ハ讓渡人七名讓受人拾參名ニシテ此ノ株式數七千七百五拾六株尙競賣株式數八千七百株ニシテ現在株主數四百七拾壹名ニシテ前期ニ比シ八名增加セリ

五、一般概況

前期中失權手續ヲ取リタル株式ノ競賣ヲ行ヒ其ノ整理ヲ見タリ
線路及工事方法變更即チ現在ノ起點ヲ石岡驛ニ變更（下記理由ニ依リ）ナスヲ有利ナリト信ジ其ノ測量設計ヲ行ヒ參月七日附申請書ヲ提出シタリ
一、既定線路戀瀨川ノ下流沿線度々ノ降雨ニテ氾濫シ築提上ニ浸水土砂ハ流失シ尙

323

排水上ニ於テ關係區民ヨリ苦情相次キ和解條件トシテハ當社ノ負擔ニ耐ヘザル附帶工事ヲ行ワザレバ解決至難ナリ依テ既ニ施行濟ノ工事一部ヲ放棄スルモ石岡驛ヘ變更シ前記ノ憂ナキ山ノ手ヘ線路變更スルモノナリ

二、高濱驛ヨリ南石岡驛迄ハ地質（田）最モ軟弱ニシテ概成ノ築堤モ降雨ノ度毎ニ陷落シ盛土ノ量ヲ增ス毎ニ線路ノ兩側田面隆起シ地主ヨリ始終苦情申出テラレ是カ處置方法ニ困難スルノミナラズ今後工事ヲ繼續スルトキハ工事費ノ莫大ナルコト完成迄ニ多クノ日數ヲ要シ幾多ノ困難ニ遭遇スルコトハ想像ニ難カラズ他ノ工事ヲ見ルモカヽル軟弱ナル區間ヲサケ地盤ノ强固ナル石岡驛ヘ變更スルハ最モ策ヲ得タルモノナリト信ズ

三、高濱驛ハ準急列車ハ停車セズ近ク運轉ヲ見ル近郊急行車ノ如キモ通過驛トナルベク省線連絡上不利ノ點多ク反之石岡驛ハ省線聯絡ハ固ヨリ現ニ開通ノ鹿島參宮鐵道並ニ近ク開通スル水戸電氣鐵道トモ直接聯絡シ本縣ノ交通中心地ニシテ聯絡上最モ便利ナリ

以上對比シ何人モ肯首ナシ得ルコトヽ信シ變更ヲナシタル所以ナリ

第六回決算書

貸借對照表（昭和五年參月參拾壹日現在）

借方（資產ノ部）		貸方（負債ノ部）	
未拂込株金	五八六、四貳〇•〇〇	株金	壹、〇〇〇、〇〇〇•〇〇
建設費	壹壹六、七九七•八八	未拂金	六五〇•四〇
假出金	壹五七、六壹四•五壹	未拂利息配當	貳、六壹七•五〇
未收入金	壹壹貳、四貳貳•六九	假受金	壹壹、八五九•九參
受取手形	四壹、五五〇•參八		
預金及現金	五四•八六		
當期欠損金	貳六七•五壹		
計	壹、〇壹五、壹貳七•八參	計	壹、〇壹五、壹貳七•八參

財產目錄（昭和五年參月參拾壹日現在）

未拂込株金（株金拂込未濟高） 五八六、四貳〇•〇〇

324

建設費	壹壹六、七九七・八八
内譯	
測量及監督費	貳八、四七貳・四七
用地費	六、六五壹・七八
諸建物費	八、貳七七・九六
設立費	壹參、五五貳・八八
總係費	四八、九四四・〇壹
利息配當補足金	八、〇貳〇・四九
借入金利子補足金	貳、八七八・貳九

以上

假出金(用地費及工事費內拂)	壹五七、六壹四・五壹
未收入金(株金拂込延利未濟失權株拂込不足額)	壹壹貳、四貳貳・六九
受取手形	四壹、五五〇・參八
預ケ金現金	五四・八六
當期欠損金(但シ前期繰越欠損金)	貳六七・五壹
計	壹、〇壹五、貳八六・壹〇

損益計算書

收入ノ部		支出ノ部	
雜收入	貳〇・七六	借入金利子	貳五貳・八四
利子補足金建設費支出	貳參貳・〇八	前期欠損金	貳六七・五壹
當期欠損金	貳六七・五壹		
計	五貳〇・參五	計	五貳〇・參五

損益金處分案

一金貳百六拾七圓五拾壹錢也　當期欠損金

此ヲ處分スルコト左ノ如シ

一金貳百六拾七圓五拾壹錢也　後期繰越欠損金

右之通リニ候也

昭和五年參月參拾壹日

325

加波山鐵道株式會社

取締役社長　白井龍一郎
常務取締役　皆川新之助
常務取締役　石井源吉
取締役　田村寅三郎
取締役　吉田安太郎
取締役　吉田源作
取締役　小倉庄助
取締役　林愛作
取締役　田岸檢藏
取締役　有賀長博
監査役　殿塚宗哉
監査役　林敏一
監査役　橋正幸
監査役　皆川緒之祐

右監査候處確實ナルコト承認候也

国立公文書館
National Archives of Japan

供覧

監督局長　了知

総務課長

六、三、二〇

加波山鉄道破産宣告ノ件（再出）

加波山鉄道ハ客年六月三十日土浦区裁判所ニ於テ破産宣告セラレ客年七月二十八日第一回債権者集会ニ於テ破産ノ営業ハ廃止スヘキ旨決議アリ而シテ今回新聞報ニ依レハ前途解決ノ見込ワカサル趣ナリ

参考、

高浜ー柿岡間九哩三四鎖

免許	大正十四、六、二七
工事施行認可	昭和二、三、一六
工事着手	二、九、一
竣功期限	五、三、一五（延期申請中焼失）

高浜駅連絡設計申請アリタルモ焼失セリ

177

327

破産宣告（昭和五年七月三日官報）

茨城縣新治郡高浜町

破産者　加波山鉄道株式会社

右ノ者ニ対スル昭和四年(フ)第三號破産事件ニ付昭和五年六月三十日当裁判所ノ為シタル破産宣告ニ付公告スルコト左ノ如シ

一、加波山鉄道株式会社ヲ破産者トス

二、破産管財人ハ新治郡土浦町　宮代又治

三、債権届出期間ハ昭和五年七月二十八日午前九時

四、破産者ノ債務者及破産財團ニ属スル財産ノ所持者ハ破産者ニ弁済ヲ為シ又ハ其財産ヲ交付スヘカラス　破産者ニ対シ債務ヲ負担スル者ハ其旨又破産者ノ財産ヲ所持スル者カ別除権ヲ有スルトキハ其債権ヲ有スルコトヲ　昭和五年七月

二十日迄ニ破産管財人ニ届出ツヘシ

昭和五年六月三十日

土浦区裁判所

判事 小野木 武臣

寫

監鐵第四九七三號三

昭和五年七月八日

鐵道省監督局長㊞

茨城縣知事殿

照會

本年五月十四日附土收第三三七號ヲ以テ加波山鐵道工事竣功期限延期ノ件進達相成候處客月三十日土浦區裁判所ヨリ右會社破產宣告ノ通知有之候ニ付破產宣告ニ至ル迄ノ經過御取調ノ上詳細回報相成度

尚第一回債權者集會期日ハ本月廿八日ノ趣ニ付其ノ節ハ右集會ノ調書謄本一部送付相煩度

茨城縣

国立公文書館 National Archives of Japan

寫

土收第三三七號

昭和五年八月十二日

茨城縣知事印

鐵道省監督局長殿

回答

客月八日附監鐵第四九七三號ニ御照會有之候加波山鐵道株式會社破產宣告ニ關スル件左記ノ通及回答候

記

一、破產宣告ニ至ル迄ノ經過

別紙破產管財人ノ報告ノ通（十七）

二、第一回債權者集會ノ調書

七月二十八日ノ債權者集會ハ調查ト共ニ九月六日ニ續行スルコトヽナリタルニ依リ追テ報告スル豫定ナリ

茨城縣

土收第三三七號

昭和五年八月十二日

茨城縣知事

鐵道省監督局長殿

[illegible]

[illegible]

茨城縣

寫

監鐵第四九七三號五

昭和五年九月廿六日

鐵道省　監督局長㊞

茨城縣知事殿

照會

客月十二日附土收第三三七號ヲ以テ加波山鐵道株式會社破産宣告ニ關スル件回答有之候處第一回債權者集會ノ調書謄本至急送付相成度

茨城縣

331

寫

監鐵第四九七三號六

昭和五年十二月十一日

鐵道省監督局長㊞

茨城縣知事殿

督促

加波山鐵道破產宣告ニ關スル件

（本年九月廿六日監鐵第四九七三號五照會）

標記ノ件ニ關シ至急回答相成度尚其ノ後ノ模樣詳細回報相煩度

茨城縣

監督局
監收第1199號
6.2.5

土收第三三七號

昭和六年二月四日

茨城縣知事

鐵道省監督局長殿

加波山鐵道破産ニ關スル件回答

客年七月八日監鐵第四九七三號三御照會有之候標記ノ件客年七月二十八日第一回債權者集會ノ調書ハ別紙ノ通謄本送付致候

追テ其ノ後債權者集會及債權調査ヲ續行シツヽアリテ債權者及債務者ハ合計六百人以上ニシテ會社ノ債務額貳拾萬圓ニモ及ヒ前途解決ノ見込付カサル趣ニ有之候

茨城縣

第一回債權者集會
期日ノ調書

破産者　加波山鐵道株式會社

右ノ者ニ對スル昭和四年(ワ)第三号破産事件ニ付昭和五年七月二十八日午前九時土浦區裁判所ニ於テ

判事　小野木武臣
裁判所書記　松木徳
列席ノ上
第一回債權者集會ヲ開ク
破産管財人　宮代又治

辯護士宮代又治事務所用紙
（大塚印刷所印行）
334

破産者會社常務取締役石井源吾
破産債權者眞家清右衛門、磯部文雄
平誠一郎、佐藤武一郎
破産債權者東海工業合資会社代理人
石橋昌常
破産債權者岸周平、村松喜太郎代理人
内田七郎治
破産債權者石井源吾、川井兵吉、
永山常五郎、川井幾次郎、小山千代吉、
土田源一郎、土田信太郎、川井幸一郎
富田長太郎、佐藤要三、吉水淳雄

辯護士宮代文治事務所用紙
茨城縣土浦町字東崎
電話四六六番
1

昭和　年（　）第　號

古内廿人、古内要七、長谷川春吉、大和田毅
七郎、岡崎豊重、
破産債權者今泉大曹代理人菊地弘
破産債權者中内吉五郎、島田只之助、
大枝清之允、大枝伴右衛門、谷中浅之助、
大塚幸之助、大塚千重郎、大塚倉吉、大塚
卯之五郎、大塚常男、大塚春吉、大塚鹿
之助、島田惣太郎、大塚新之允、大枝武藏
谷中源秀、小松崎宗吉、吉川由太郎、
額賀額之助、高橋徳太郎、高木伯松、
萩原金太郎、額賀常一、飯村常太郎、

辯護士宮代文治事務所用紙
（大網書館印行）

十二月二十三日判交

辯護士宮代文治事務所用紙

荻原仙太郎、河合正之助、額賀太一郎、
山崎良四郎、小林轄之助、笠沼吉太郎、
菊地喜知三、鈴木一郎、小松崎金次郎、
富田富重、石井常太郎、大塚林之助
園部倉吉、島田久吾、田村寅三郎、
植田政雄、小野瀬織之助、皆川静、
上田正喜、皆川朝左右、矢口甲子丸、吉田
吉田喜四郎、吉川政三郎
各出頭ス
其他不出頭
右債権者集会ノ期日ニ於ケル弁論ノ要領

茨城縣土浦町字東崎
電話四六六番

昭和　年（　）第　號

ニ付明確ニスル事左ノ如シ
判事ハ
本件第一回債権者集會ノ期日ヲ開始スル旨ヲ告ケタリ
破産管財人ハ
昭和五年七月十四日付報告書及同年七月十八日付第二報告書ニ基キ破産者カ破産宣告ヲ受クルニ至リタル事情並ニ破産者及破産財團ニ関スル経過及現状ニ付報告ヲ為シタリ

辯護士宮代文治事務所用紙
（大徳票宮館印行）

判事ハ

會議事項トシテハ

第一、破産者ノ營業ハ廃止又ハ継續ノ可否ノ決議

第二、貨幣有價證券其他高價品ノ保管方法ノ決議

第三監査委員ノ設置ニ関スル決議ヲ提案シタリ

出席破産債權者ハ全員一致ノ同意ヲ以テ決議スル事左ノ如シ

茨城縣土浦町字東崎
電話四六六番

第一破産ノ營業ハ廃止ス

第二貨幣及高價品ハ破産管財人ニ寄託シ

有價證券ハ破産管財人ニ其保管ヲ託ス

第三監査委員ハ之ヲ設置セス

判事ハ

第一回債權者集會期日ハ之ヲ以テ終了スル旨言渡シタリ

昭和五年七月二十日

土浦區裁判所

（大橋堂印刷）

辯護士宮代又治事務所用紙

茨城縣
5. 10. 18
前 8 10

裁判所書記　松木徳

判事　小野木武臣

右謄本也

昭和五年拾月拾六日

加波山鐵道株式會社
破産管財人　宮代又治

茨城縣廳　御中

茨城縣土浦町字東崎
電話四六六番

甲ノ一

第　　號　昭和　六年　一月　九日　受領又ハ受付

第一一九九號　昭和　六年　二月　七日　立案

監督局長

總務課長

昭和　年　月　日　發送又ハ施行

浄書者印　校合者印

番號

年　月　日

局長

案

茨城縣知事　宛

局長

立案用紙

鐵道省

177

338

鐵道省

一件照會

標記ノ件左記事項ニ關シ回答相成度

照會

本月四日附土收第三三七號ヲ以テ加波山鉄道破産ニ関スル件回答有之候處本件関係書類ハ焼失致候條照復文書写送付相煩度

追而本鉄道工事竣功期限延期許可申請書ハ同様焼失致候ニ付併セテ右申請書並副申書写送付相成度

照會事項

監督局
監鐵第1199號
6 2 13

土收第三三七號

昭和六年二月十七日

茨城縣知事

鐵道省監督局長殿

回答

昭和六年二月九日監鐵第一一九九號ヲ以テ御照會有之候加波山鐵道破産ニ關スル左記照復文書寫別紙ノ通及送付候

追テ本鐵道工事竣功期限延期許可申請書ハ曾祉ニ對シ再製提出方照會中ニ付追テ進達可致候

記

一、昭和五年七月八日監鐵第四九七二號三

監督局長照會

ヽ昭和五年八月十二日土收第三三七號　知事回答
ヽ昭和五年九月二十六日監鐵第四九七三號五　監督局長照會
ヽ昭和五年十二月十二日監鐵第四九七三號六　〃督促

(甲ノ一)

(稟議記號番號) 第　號	昭和　年　月　日 受付又ハ受命
(文書記號番號) 監鐵 第二九九五號	昭和六年五月十四日 發送又ハ掲載
	昭和六年五月十一日 立案
	昭和　年　月　日 決裁

監督局長 ㊞

總務課長 了 ㊞

淨書者印　立案者及掛印　校合者印

番號　年　月　日

案

茨城縣知事　宛

局長

立案用紙

鐵道省

電話省内七四三番

177

340

(甲ノ一)

立案用紙　鐵道省

第〃號 昭和〃年〃月三十日	受領又ハ受命
第一一九九〃號 昭和六年六月廿九日	立案
昭和　年　月　日	決裁
淨書者 書印	校者 合印

監督局長

總務課長

督促案

番號 年 月 日 局長

茨城縣知事宛

177

341

立案用紙　鐵道省

標記ノ件左記事項ニ關シ回答相成度

年　月　日附 第　號申請稟出回答ノ件照會

照會事項

照會

本年二月四日附土收第三三七號ヲ以テ加波山鉄道破産ニ関スル件回答ノ次第モ有之假處置ニ提出セル工事竣功期限延期申請書寫至急送付相成度

督促

加波山鉄道工事竣功期限延期ニ関スル件ノ件照會

（本年五月十二日監鉄第一一九九五號照會）

標記ノ件~~左記事項~~ニ關シ至急回答相成度併セテ其ノ後ノ詳細模様回報相煩度

照會事項

監督局 第1199号 6.8.28

土收第三三七號

昭和六年八月二十六日

茨城縣知事

鐵道省監督局長 殿

加波山鐵道工事竣功期限延期ニ關スル件回答

昭和六年六月三十日監鐵第一、一九九號六ヲ以テ御照會有之候標記ノ件竝破産宣告ニ關スル其ノ後ノ模樣左記ノ通及回答候

記

一、工事竣功期限延期ニ關スル件

別紙申請書竝副申書寫提出致候

二、昭和五年六月三十日破産宣告同年七月二十八日第一回債權者集會開催以來續行中ニシテ來ル九月二十九日ニモ續行ノ筈ナリ

三、破産宣告ニ對スル抗告ニ對シ昭和六年四月十四日水戸地方裁判所土浦支部ニ於テ却下ノ決定アリ再抗告ニ對シテハ昭和六年五月三十日大審院ニ於テ却下ノ決定アリテ破産ハ確定セリ

四、破産財團ニ於ケル債務額多額ニシテ容易ニ處分シ得サルト目下破産宣告ニ關聯シ(イ)詐僞行爲取消ノ訴(ロ)株金拂込ニ關スル訴(ハ)會社設立無效ノ訴(ニ)株主失權手續無效確認ノ訴等ノ民事訴訟ノ係爭問題未解決ノ爲當分債權者集會モ續行ノ見込ニシテ目下ノ處破産終結ノ見當相立タサル狀態ナリ

五、地方鐵道法ニ依ル事務等ハ破産確定ノ上ハ考慮スル餘地ナキモノト認ム

茨城縣

342

(甲ノ一)

(特殊記號番號)
第　　號

(文書記號番號)
第二九九號

監督局長　了知

昭和六年三月四日　受領又ハ受命

昭和六年二月四日　立案

昭和　年　月　日　決裁

淨書者書印

立案者印
立案掛長印

校合者合印

總務課長　了知

電話省内七四三番

番號

年　月　日　局長

茨城縣知事　宛

立案用紙

鐵道省

177

343

立案用紙

鐵道省

件照會

第　號　年　月　日附　申請　屆出　回答

標記ノ件左記事項ニ關シ回答相成度

照會事項

照會

本月十七日附土收第三三七號ヲ以テ加波山鐵道破産ニ関スル件回答有之候處照復文書写添附漏ニ付至急送付相煩度

(四二〇一版)

土收第三三七號

昭和六年三月十六日

茨城縣知事

鐵道省監督局長殿

書類送付方ノ件

昭和六年三月四日監鐵第一一九九號三ヲ以テ御照會相成候標記ノ件別紙寫及御送付候ニ付可然御取運相成度及回答候

(前ニ綴込)

茨城縣

監督局 監鐵 1199 6.3.18

344

裏面白紙

国立公文書館
National Archives of Japan

二〇三

(甲八)

（接續番號）第　號　昭和　年　月　日　受領又ハ発令

文書課受付番號 第二二九九八號　昭和〃年〃月〃四日　発送又ハ掲載

昭和七年二月三日　立案

昭和　年　月　日　決裁

浄書者印　校合者印　立案者及立案掛印

監督局長

総務課長

加波山鉄道工事竣功期限延期並破産ニ関スル件

番號　年月日　局長

茨城縣知事宛

立案用紙

鐵道省

電話者内七四三番

177

345

立案用紙

鐵道省

年　月　日附第　號申請（届出、回答）ノ件照會

標記ノ件左記事項ニ關シ回答相成度

照會

客年八月二十六日附土收第三三七號ヲ以テ加波山鉄道
工事竣功期限延期ノ件ニ關シ回答ノ次第モ有之候
處右鉄道破產事件ハ其ノ後如何取運居リ候哉
詳細回報相煩度

照會事項

（六、六伊坂納）

高秘發第一六二號
昭和七年四月二十日
茨城縣知事 君島清吉

前迄今ノ回答ハ未ダナシ

内務大臣 鈴木喜三郎殿
鐵道大臣 床次竹二郎殿
大藏大臣 高橋是清殿
近府縣知事殿

加波山鐵道問題ニ關スル件

既報管内新治郡高濱町ニ事務所ヲ有スル加波山鐵道株式會社ハ昭和五年六月十五日土浦區裁判所ニ於テ破産ノ宣告ヲ受ケタルモノナルガ今會社ニ於テハ土浦町辯護士宮代又治ヲシテ精算人ニ立テ整理中ノ所同人ハ前記會社破産ノ原因ハ當時重役タリシ新治郡高濱町

植田榮七
江橋仁兵衛

等ノ經營方針ノ失當ニ起因スルモノナリト爲シ之ガ損害賠償ノ訴訟ヲ水戸地方裁判所土浦支部ニ提起シタル爲メ被告側ニ於テハ東京辯護士松倉秋之助ヲ代理人トシテ繋爭中ナリシガ本月十五日ノ判決ニ依リ被告側敗訴シ會社ニ對シ拾萬余円支拂フベシトノ命令アリタルヲ以テ被告側ニ於テハ之ヲ不服トシテ控訴手續ヲナシ繋爭中ニ有之

右及申(通)候也

6

(甲ノ二)

(接受番號) 第　　號　昭和八年五月一日 受領又ハ受會

(文書課番號) 鐵 第二九九九號　昭和八年四月廿一日 立案

昭和　年　月　日 決裁

淨書者 書印　立案者 立案者及印

校合者 印

電話省内七四三番

監督局長

總務課長

案

加波山鉄道工事竣功期限延期ニ関スル件

番號

年　月　日

局長

茨城縣知事 宛

鐵道省

立案用紙

177

347

6.

立案用紙　鐵道省

（第ノ二）

監督局　第二九九〇號

昭和八年七月一〇日立案

昭和八年七月七日決裁

總務課

淨書者 書印

校合者 合印

督促案

茨城縣知事　宛

番號 年 月 日 局長

177

348

標記ノ件左記事項ニ關シ回答相成度

照會事項

照會

昭和五年五月十四日附土收第三三七號、進達加波山鉄道工事竣功期限延期ノ件ニ關シテハ昭和六年八月二十六日附土收第三三七號ヲ以テ御回答ノ次第モ有之處ノ際免許取消處分可相成候條曩ニ進達セル高濱駅連絡設計認可申請書写（焼失後再提出ナキモノ、図面ハ省略スルモ可）至急送付相煩度

備考、本鉄道工事竣功期限延期願却下並免許取消ハ四月七日局会決定、高濱駅連絡設計認可申請書焼失後再提出ナシ、故ニ其ノ写ヲ取寄セ處分スルコトト致度

国立公文書館 National Archives of Japan

昭和8年9月4日結了
第一種保存
別冊 二

二七

九月四日

四月十七日局會第

鐵第二一九九號ノ三
監第一九九七號

昭和八年八月廿七日 起案
昭和八年九月二日 立案
昭和八年九月四日 決裁

大臣
次官
政務次官
參與官
監督局長
文書課長
總務課長

浄書者 書印
校者 合印

加波山鐵道高濱驛連絡設計願却下ノ件

別途高濱柿岡間工事竣功期限延期願却下並免許取消ノ件ト関聯処理ノコト

（電話省内七四二三番）

119

177

349

照會事項

加波山鐵道高濱驛連絡設計認可申請書等ニ関スル照會ノ件督促

標記ノ件本年五月一日監鉄第一二九九號照會ニ關シ回答相成度

追而右等會社ヨリ提出セサル場合ハ至急貴廳控ノ分ニ依リ作製送付有之度

送付アリ別途ニ立案セリ